



農大だより

URL <http://www.pref.kagawa.jp/nodai/>

第3号 平成20年10月31日

香川県立農業大学校

〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井34-3

TEL 0877-75-1141 FAX 0877-75-3989

E-mail: nodai@mx8.tiki.ne.jp

専攻実習の紹介

二年生は、先進農家などで、専攻実習を行います。専攻実習は、課題の選定から調査研究・取りまとめまで自ら取り組むプロジェクト学習です。

花き園芸コース

二年 大西 理沙



これがソーラーパルサーです♪

皆さんはソーラーパルサー（拍動自動灌水装置）という装置を知っていますか？ソーラーパルサーとは低コストで節水が可能な自動灌水装置です。いつも水不足で悩まされている香川県に適応した装置だと思えます。小さなソーラーパネル（四〇w程度）とそれに連動する小さくて安価なソーラーポンプで、地上一・五mの高さに

設置したタンクに水を汲み入れます。そして一定量水が溜まると電磁弁が開き、高度差を利用してほ場に灌水します。日射量に応じて灌水するので、曇りの時は灌水量が減り、植物の必要量に応じた灌水が自動で行えます。また、点滴チューブでゆっくりと灌水することで、灌水量や施肥量の削減にもつながります。私はこの装置を利用してプロジェクト学習に取り組んでいます。装置を実際に作製してみました。装置に関して何も知識のない私たちでも非常に簡単に組み立てることができました。また、この装置を利用し、ほとんど手灌水することなく、品質の良い盆小菊を収穫することができました。

今後は調査したデータを基に、ソーラーパルサーの導入の経済性を検討し、農家への参考資料となるような卒業論文にしたいと思っています。先生方、これからまだまだ迷惑かけると思いますが、ご指導よろしくおねがいします♪

果樹園芸コース

二年 米田 剛

果樹コースの二年生は、それぞれ担当樹種を選択し、より深い知識と専門的な技術を習得しながらプロジェクト学習に取り組んでいます。モモ担当の私は、

「モモ『なつおとめ』の結果枝の長さの違いが果実品質に及ぼす影響」をテーマとしました。モモは夏を代表する果実で、若者から高齢者まで人気があり、輸入されないため、将来も安定した果樹であろうと考え選びました。プロジェクト学習を通じて状況や、『なつおとめ』において、どの長さの結果枝で高品質の果実が生産できるかを明らかにしたいと考えています。現在、データ入力段階ですが、早くまとめていきたいと考えています。

いまのところ、少し残念なのですが、果実の肥大調査では予想した結果が得られません。あらかじめしておくべき準備が不十分であったことが原因だと反省しています。しかし、今日も先生方やクラスメートの皆さんに指導、協力いただいてがんばっています。



モモ改植作業中です！

野菜園芸コース

二年 藤嶋昌平

私は、二学年の専攻実習で丸亀市の竹内農場でお世話になっていました。同農場は、キャベツを中心とした専業農家で、キャベツの栽培面積は一五haと県下でもトップクラスの栽培規模です。

実習は、朝の収穫から始まり、その後、定植、除草など作型や天候状況にあわせて様々な作業があります。私が実習に行つて、まず驚いたのは農場の人の作業の速さです。収穫一つをとってみても、一つ一つの動きに無駄がなく、四つトラックの荷台が見る見るうちにキャベツで満杯になっていきます。



キャベツの定植作業に格闘中！！

同じ作業でも、手順が違えばこんなに違うものかと驚きました。その日以来周りの人の動きを見て「こうやれば効率的だ！」と思うことを参考にしながら、毎日格闘しています。

また、経営主の章雄さんは、現場での作業とあわせて、農業に対する考え方も教えてくれます。時には厳しく、時にはユーモアたっぷりに語ってくれるのでとてもためになります。専攻実習もあと四ヶ月余りとなりましたが、残りの期間で、できるだけ多くの技術や知識を吸収していきたいと日々頑張っています。

造園緑化コース

二年 大石享平

私は、モダン和風の庭園を作りたいという入学当初からの希望をプロジェクト学習の課題にし、現代和風坪庭の設計・施工に取りくんています。

作庭中の庭は、「つくばい」としても使える円形の水場を中心とし、幾何学的なデザインとシックな色使いに植栽の緑が映え、来客に四方から見せることができるモダンな印象の小庭」をコンセプトにしています。プロジェクトを通じて、設計や施工

の手順、滝組からの流れの作り方や縁石の据え方、防水モルタルを使った小池の作り方、各種竹垣づくりなど多くのことを学ぶことができました。



作庭中の庭園。奥で縁石を敷いているのが私。

活躍する修了生

多度津町 細川勝さん

今回は、多度津町東白方で季節民宿をしながら農業に挑んでいる細川勝さんを紹介いたします。細川さんは平成十九年度の本校研修科修了生です。

三十六年間JR西日本で勤務され、平成十八年に香川に戻ってきました。戻ってきてからは地元の世話役を次々と頼まれ、現在、農業委員、農業振興会役員、民宿組合組合長、観光協会理事を引き受けています。



抱負を語る細川さん

現在、水稲三十七アール、ブロッコリー十一アール、オクラ三アールを栽培しています。他にもフキ、ミカン、ウメ、ビワ、

キウイフルーツを少量産直出荷しています。

細川さんの住む地域は、丘陵地に水田や畑のある農

地条件が良くないところですが、そのような地域にあつて、「定年農家と兼業農家が地域農業を守る」と細川さんは考えています。

- ①農地を活かし、地域を良い環境で次の世代に引き継ぐ
 - ②地産地消費実践し、安全安心な食生活のための農業
 - ③農作業を健康増進に役立てる
 - ④大型機械化ではない低コスト、低労力の農業を模索する
- の四点を農業の方針としています。県外からUターンして地域農業を守るために取り組みを始めた細川さんの御活躍を御祈念いたします。

**第三九回全国農業大学校交換大会
全国農業大学校交流みちのくに大会に
参加して**

野菜園芸コース二年 五嶋友紀

七月一五日から一七日までの三日間、宮城県仙台市に、全国から、学生、教職員あわせて二四三名が参加し、全国農業大学校交換大会が開催されました。本校からは、一学年果樹園芸コース 武田成男さん、二学年野菜園芸コース 五嶋友紀さん、二学年果樹園芸コース 米田剛さんの学生二名と吉田准教授が参加しました。

課題別研修として、私が参加した福島コースでは、食品残渣をリサイクル



本校の参加者（左より吉田先生、武田さん、米田さん、五嶋さん）

する活動に取り組んでいる国分農場やあずま館に行きました。あずま館から出た食品残渣を国分農場で堆肥・飼料化する大変さを知ることができました。

また、全国の農大生と日本の農業の未来について熱く語り合う機会を得たことで、私にとってすごく良い刺激になりました。



他県の参加者とともに



手作りウィナーに挑戦

造園技能検定試験にチャレンジ

造園緑化コース

二年 三浦知之

造園緑化コースでは、2年の夏に三級造園技能試験を受験しています。技能検定とは、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。

試験は、造園工事作業及び要素試験（葉枝による樹種鑑定）からなる実技試験と学科試験により合否判定されます。今年も、二年生5名全員が受験し、実技試験は七月十九日に、学科試験は七月二十七日に実施されました。

八月二七日に合格発表があり、約二週間の竹垣作成や敷石敷設の練習と学科試験対策補習の成果により、みごと全員合格することができました。

私は、農大に入学したからにはこの検定に合格したいと思い、練習に打ち込みました。会場は、とても暑く緊張でびりびりしていましたが、時間内に思い通り作ることができてよかったです。



練習の成果ができました！



四つ目垣を製作中（実技試験風景）

平成二十一年度学生募集

担い手養成科

募集人員

野菜園芸・花き園芸・果樹園芸・造園緑化・畜産
コースあわせて四五名

一般入試

試験内容：小論文、面接試験

前期日程

受付期間 一月八日(木)～二月二日(月)

試験日 一月八日(木)

合格発表 一月二五日(木)

後期日程

受付期間 二月二三日(月)～三月二日(月)

試験日 三月九日(月)

合格発表 三月二二日(木)

(※推薦入試は受付終了しました。)

技術研修科

新規就農者研修課程等については、左記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

農業大学校総務研修課または教務課
受付時間は午前八時三十分から午後五時一五分となります。



にぎわう農産物販売コーナー

「農大ふれあい市」のお知らせ



学生自治会が主体となって企画、運営を行う恒例の「農大ふれあい市」を開催します。研修生、後援会会員も参加します。

本年も趣向を凝らした企画を用意しておりますので、お問い合わせの上お越しください。

●開催日

平成二〇年一月八日(土)

●開催時間

午前一〇時三〇分から午後一時まで

●内容(予定)

農産物販売(野菜、鉢物、果物、花苗、堆肥等)・模擬店(うどん、焼きそば、からあげ、コーヒー等)、バザー(アウトレット、不用品)。
なお、駐車場



TEL 〇八七七(七五) 一一四一
FAX 〇八七七(七五) 三九八九
本校ホームページでも募集の要項が確認できます。

今後の学校行事計画

11月8日	農大ふれあい市
1月8日	一般入学試験(前期)
1月23日	校内卒業論文発表会
2月5～6日	中四国ブロックプロジェクト発表会(徳島県)
2月25～26日	全国農業大学校プロジェクト発表会(東京都)
3月3日	卒業式(予定)
3月9日	一般入学試験(後期)
3月11～13日	1学年県外先進地研修

編集後記

今度も農大のタイムリーな話題を掲載していきたいと思いますので、ご期待ください。また皆様のご意見を頂きたいと思っております。(伊)

は用意しておりますが台数に限りがありますので、公共交通機関もご利用ください。